## 洛星新聞編集局 京都市北区小松原南町 TEL@2334

らして見も如らぬ世界の人々と仲

すぐ横に居る友を僧んでいて、ど

一一一般の人となることは出来ないでし る髪の人です。

良く出来るでしようか、一人の級

示

常、学校や家庭に於ける級友や家 友に親切に出来るでしようか。日

提

西

弘

**愛の人に育てるのです。この毎日** 

がな思いやりが、あなたを偉大な 族に対する一寸した親切やささや

よう。愛は愛することによつての

み覚り得るのです。

あり、カトリツク精神は髪の精神

洛星の精神はカトリツク精神で りません

現在社会が最も必要とするもの

のささやきかな髪の行為なしに愛

て決して実現し得ないものです。

人間社会に於て、隣人に対して

世界大戦後人類の合言葉になった

「平和」も脳人に対する愛なくし

し、如何に立派な論文を書いて愛、改革の原動力となる愛の人です。 何に難しい学問を修めて愛を分析 術家でもありません。それは社会

を論じようとも、あなたは決して 世界の人々の心に温い意火を点ず

油であります。

独り子の御降艇となつて現れたと

利」を喜び、すべてをゆるし、す せず、不正を喜ばず、真理の「酚

えます。 神の限りない愛がその御

間もらく私達はクリスマスを迎

めず、慣らず、人からの悪を気に

ない、非礼をせず、自分の利を求

して最もふざわしいものは矢服りべてを耐えしのぶ。パクリスマス の日、私選の神へのプレゼントとべてを信じ、すべてを希望し、す

「髪」をおいて他にありそうにあ

を迎れるに当り、私還はこの思バ

ウロの言葉を深く心に正め、私達

育つことを心から希望するものでしい。……要は寛容で、情あつく

す。歴とそ洛星の栄養であり潤滑一般はねたまず、誇らず、たかぶら

中学校生征会中央委員会では、

第二回中央委員会11月22日木曜後 円決定事項は次の通り 期予算委員会、総予算額58,800 一、遠征程は予算の決定額が赤

どうやら何事もなく分配がすみ、

ケ月分の予算額分配に各クラブ

とたようであつた。各クラブの後

応この新方式の予算決定は成功

学算額は別表のとおりである。 も多かつたため、不足分を積立 又この日決定した予算額が総阻 ラシオ部 8600 予算額総計 76170 総額+積立金の額 59100+17070 学のため、各部共に辞録して解決 又第三回中央委員会は11月24日十 随に開催、次のことを決定した。 て検討してはしいと要望があり決 助からもう一度スケート部につい いないので予算がなく、後期の活 一、前回スケート部が出席して

星

予算額

5000

5000

6320 8600

名 部部部部部部部 2250 ら出す事に決定 スケート部 6,800 ||、17,370の赤字は積立金か 76,170 张卧 17,370

浴

クラブ名

歴器写う

5700

5450

史曲真が部

長は少々困惑したようであつたが ことになつたために、新方式の予 からは一期間の予算額を決定する 前期生徒総会の決職により、後期 にいた。 新しい方式であつたため とである) これが正式に決定すれ 是空間会を表る十一月二十九日に 金から支給することに決定し、そ、四、部體が命つた場合、部で使 その利益を積立位とすることも決 の穴うめとして中高等学校共通の ば生徒諸君からパツクルの図案を 定した。(但してれば非公式など 閲覧祭集するはずである。 パツクルを中学校生徒会で製作し 額は期末に会計監査に報告してほ 五、会計監査より左配余つた金 六、先月分三百円余つだので今

赤字の金額を出す為 期に繰入れる事に決定 七、積立金の目的は積立金から

我が学園に新鮮なニュー しようと思うものよ来た れノ任務重きこの仕事を スを送る新聞部へ諸君集 新聞部員募集 中学生徒会 ても個人類に対する限りない優を ましよう。裏切られても裏切られ でしようか。一個こそ人間の特徴で 利害の打算なしになされた脱程験 しいものを他に見ることが出来る よつて支えられるのです。第二次を体得するととは不可能です。如 り良き社会を築く原動力であり、 失うことのない魂こそ、明日のよ あり、人間のみの持つ特権であり 逆境にあつてくじけない力も型に あります。真理を守り抜く勇気で 人々の心に明るい火を点了些火、

回委員会決定予算を新聞にのせて一クラブに一人という要望があった **州新聞が月刊になったので、新し一ほしい。** い記事を沢山のせてほしい。 幽 玄 一まことの花

九クラブの顧問の先生は一つの

声、その間を確う太鼓の景とあ 静寂な夜の一とき、かがり穴 能。ほのほに照り、そしてかげ る能面。ろうろうと響く地部の に浮びでる朱密の社前に個人の 特段舞台での優雅な舞は、 5和小公司 中山中。



# その席をまた「サリストの席」とらの最も小さなものく貧しい人やの髪で、この世に来られましたが を言います。というのは貧しい人 色々図つている人〉の一人になし、われわれも図つている人に同情 どうかみなざんもクリスマスの時 と隠湖の贈り物です。

度中央委員会で検討する事に決定 の様になつたから遠征費をもら一

三、選征型はスケート部が左記

9

つの非常に執しい函数が普から

リックの伝統のある国では、

ロッパやカナゲのような長いマスを楽しませてあげるのです。

ラ

陸野劍庭ス送山美 上球道球一球后衛

いております。それは「留寺の

No.

クリスマスの習慣 七 ナ K

ヨ

フ

ウ

とが不足なことからくるのです。

一円も傾わずに他の人を幸福にす

中の飼えサから帰って、御跳走を クリスマスの夜、日名たちけ 客のための席」といいうことです

心音生す。としてが、 に、もの一つの間を暗倒し

旅族の

めにです。その学会が深るとはキリストの最も親しい友だちだ。たてとは、すなわち私にしたので、するべきです。キリストは野親をあてとが出来るのです。第一に人、私(キリスト)にしたのであるし の席にすわらせて、個頭走をからです。キリストは次のようにある」と。との美しい習慣はグリ 敬われましたが、われわれは貧者 申されました。「まてとに汝等に に迷惑をかけないように努めるの

(1)

告ぐ、汝噂が私の兄弟であるこれます。キリストは罪になやむ人えれこそわれわれのキリストへの談 合、それは世の中に真の倫と背切 から、よいことをして下さい。不 にてれにならつて、一つでもよい よるのではありません。多くの場 率は必ずしも物質上の不足だけに とです。他の人に帰切な自真をか 快い挨拶をしたり、ドアーをあけ 不幸の景を少くするととができま です。これたけでもこの世にある てあげたり、全く小ざいいがけで け、説明な説的をすることです。 他人と幸福にすることが出来るの

「私の見前になしたことは、即ち 一、ストーブを燃やしている時は

## 校内 蹴球大会今月

は単なる大学者でもなければ大芸 世界の人々の心に火を点ずる人が ていても、

であります。私はこの学園に於て 山を助かす程の名うた信仰を持つ と 元分にざしていこうではありま

愛がなければ無にひと せんか。

ルすべての泉銭と学問に通じ、

のあらゆるところに愛の油をもつ

日校内サツカー及びハンドボール グビーのシーズンに入つた。 いよいよ冬に次りサッカー、ラ | を利用して行わなければならなく 「の協力が大きな問題になつてくる 本板でも今月十八、十九日の同

するために、試合を休まずに消化

つほしい。練習時間が少ないので

総を云えば、ゴールをもら一つ二

なる。ゲームの進展をスムースに

に点穴されるかがり火に照らざ れて、ここのみに味える陶酔道 る。ただ時間の関係で中止される 予定である。 ーナメント、リーグ戦で行われる 可能給も強い。今年は学年別にト 大会が行われることが内定してい

中学一年 職球リーグ戦 送球リーグ限

跳球トーナメント

ならないので非常にいそがし 一日間に十五試合を消化しなけ

間えるためである。それだからと 言つて、嵐山へ冬景色を見に行く メルボルンで川島選手が五位入賞 ねばならない。然しながら本校の 耐寒訓練は読んで学の如く寒さに これはマラソンであつて遠く走ら 年と同コース風山行きで行われる

そのためにラグビーのゴール、のでもない。体育の時間だと思う

### ストー 補 導 ブに注意せよ かっ 5 お 願

で、細導部より注意があつたが、 する事件が、酸々用つていますの ことにもら一度明確に示しまし なつた。然し、毎年ストープに関 ーブが入れられて、慇撻もし易く 校でもとの三日から石製室にスト 陸信もめつきり寒くなつて、本 11、ストーブの側には、常に水を 一、ストープの上の小さな穴は、 一、ストーブ、バケツ、洗面器に 一、ストープの上に載せてある洗 空びん、空かんの類を入れぬ事 入れたパケツを置いておく事。 面器にさわらぬす。

、他のクラズ及び薪職場から無 、ストーブ、パケツ等、 断で薪を持ち出るぬ事。 際は弁督する事。

しかもなおどうにもならない時は一脚味をひくものです。

常に少しは空けておく事。

一、よい天気の日には中間体操の

後、貯在くべない事。商会分の

を触れてはいけません。 取扱う事が出来、他の生徒は手 、ストーブは、先生と調番のみ

崩はそのまま軸に残して下さい

窓を開けないで下さい。熱が外

この一谷を皆さんの協力で、暖か 以上のような注意を完整に守つて り、類々な行事もありましようが クリスマスも、もら僅かにせま しばしばあるだろうと思われます

为 る好記録が出るのではないかと思

われる。諸岩の健闘を待つ。

### して行かねばならないので、諸岩、予想はむづかしい。 新記録でるか耐 今年も嵐山 ~ 寒訓練 マラソン

全学園の哀悼のうちに

信例の耐寒訓練は今月二十日昨一て一生懸命に走つてほしい。 昨年 **崎岩**(中 ろう。今年の予想では、引分を破一折りした。 最高記録できる。それに次ぐ併ケ は武田君(高一C)の53分4秒が

二人)も注目すべきであ。使る特に参列して同君の冥福をお の韓総は十日午前八時半から、河 原町カトリツク数会に於て、司酸 十二月七日に死去した山沢俊強君 御臨式のもとに執行され、全校生 山沢君の葬儀おこなわる

### は な

相

だより

校の生活調査の中にな一通りにはなりません。実際の世界 談室 Щ

すと、偽強のこと、進学・保職の があります。風茶をおつていいまですから、 やみについていろいろしべたもの は『闘けゴマ』の世界ではないの

在のあなたがたについてもかなりているとけです。 のれています。これは現一かにある時には灰色にも見えるせ のこと、家庭のこと、一が、世界をパラ色にもしてみせ、 可能性に混らているということ

等がみげ

とと、変

通用する

あつと

レかしやはり中・高校生の時代 う。ポロポロの宝島への地図。未に、いろいろと思いめぐらして、「知の宅長り正さっての地図。未に、いろいろと思いめぐらして、「知の宅長り正しいでしよ」 物のない時なんてそう沢山はない もあります。たしかに問題や障碍 でしようか。試や接険に人生が大 もあります。たしかに問題や障碍 でしようか。試や接険に人生が大 にだつてみるものだ、という考え、生つてつまらなくなるんじやない みなんでいらものは何も中・高校しとは限りません。もしそうだつた ことだろうと思います。 の一方からいうと、なや 赤ちやんにだつて老人一ら楽しいでしょうか。かえつて人 し、答も敬科書にみな替いてある 問題は数科書の間に眼りません

生に限らず

もかも思う通りにしてみたい ま一 おいいは、時には探険のための作 とをやつてみようという時代、何てくれるかもしれません。だから 豊かな活動力をもつてきらゆるとしったよつとはつきりしたものにし 1来ると是う世代と云え | 戦会観察になることだつであるに 相談けそんな将来への批図をも

う。ところが、そう思うちがいありません。

V 3

1

19

生れは一九五六年四月、所は高校 本年度水泳大会第三位、 新館二階四一号室、総勝二十九名 高校二年C組担任は赤住い先生、 現在の中央否員は、杉本塚雄、 石井祥夫君」「ミスター阪、土原 岩」好事後三別鳥としては、高島 **人君。野村高史君、田中魏一君、** 部維君」「ミスター房、西田幸男

中田良知、清水浩志郎の三君でそ り現在も執行 として配念領 ている。前期 として活躍し に執行器面と のクラス、他 委員である鯡 緩遅をさずか 勲一等旭日大 に大活脳し、 の執行委員長 会の勘委目長 冠は由央委員 の内杉本茶館 雄岩が「維行かば水づく婦……」 為の……」ととなえるなどこの言 ネ岩が「人民の人民による人民の いだろう、「巨民派の締統吉川派 の自由を実践しているクラスもな 九条と第二十一条即ち思想と目論 接してみてなる程という感が深い ら。またこのクラスには「五目並 配があがるか見るべきものがあろ **論戦はなかなか敬しくいずれに軍** 飲、西弘史、與田良タネの三君と 三君などであるが実際その人物に 大川和一、谷口玄土、窪田綱男の一 三帝人、三聖人には夫々、寺田明 そしてこのクラス程信法の貸十 人民派委員長の奥田艮夕

門

る特徴が響いてあるのもこのクラーる加賀誠太郎若、との頃芸譜の原 担任の先生の普労も相当なものら しい、しかし元気があつて大いに しいとはもつばら先生間の評判、 このクラスは学校で一番やかま て「わび・さび」の精神を解する 山田拓郎君、船本数一岩 宮崎瑞 様なしぶい連中がそろつている。 みるとドイツ語の虫といわれてい 夫君などがいる。 会長は大前時生冠、主な会員には 個人的には国白い人物表あげて

星

浴

ます

『洛星の学生』

3

あ

る、主なところをひろつてみると ス、誰が書くのか知らないがなか 例えば「洛星の肉体三人男」「好 たか<br />
面白い<br />
事がかいて<br />
あつて<br />
思わ **欧体三人男としては「ミスター腕** 事家三羽鳥」「三奇人」等々であ 4

<u>Б</u>

2

が私自身も反省する気で耐くから の考える所を書く。私にはこんな しやくにさわる所は創ி中間いた一するとそこに或る先生が姿を出さ 事を得く資格は無いかるしれない 洛星の精神を育むものとして私 | 云えない。中には、これは高学年 の者だつたと思うが、合に立つて 気な奴だ、とささやく者もあつた いる執行器員の者に対して、生意

従つてくれない。後で迫つかけ合 かべちやべちや晒している奢等、 いをしている者や、後を向いて何 かなか他の生徒諸君は、その命に と指揮をとつていた。ところがな 時に、台の上に立つて、いろいろ 徒会執行委員の者が、中間体操の 最近少しの間だつたが、高校生 私はこれを浴鼠特有現象と考える一因にもなろう。それはそれでよい こそと自分の列に帰り、後を向い 一や、走り廻つていたものは、こそ ていたものは、くるりと回転して のである。 れた。皆がそれに気がつくやいな

といい国民の為、国の為……」と一た。亦とれに対抗するわけでもあ 会名通り五目並べをする会であつ べ会」というものがある。これは み方法でドイツ語ばりになつてき 円である。最後にニックネームで一様に書かれてありましたが、それ がWであろうと思われる様なすと のノツポ自称補情男の奥田正夫岩 るまいが奥田良タネ岩がフランス 中談君「カナエ」の小野県若「ト 者が一月110円、後者が一冬五0 ンを有料で貸している服部康典君 ぶな女性的な松尾歌明智、ザブト 体育委員ではあるがその九間まで 語にとつている。このクラス一番 ンマの日向征一郎對などである。 上後隠消治者、ちなみに料金は前 カ」の収野料記「ヘッキョ」の川 面白いの多ひろつてみると「スイ

して 西弘史昭

1 何故「居酒屋」は下級 屋(ソラ原作 上で映画周辺 高畠君に答える

父

出来ると思いますが、この事につ一道を守りぬく筋著は前瓜にも見受一べての生徒にすすめないと思いま るならばソラの文字がどの様なもものでした。例えば彼は人間は環一方がより賢明と信えましよう。そ は将来相合んが仏文学を勉強され ツク生活」謎の基準が断におちぬ て多分に不満があり、又「カトリ 活」部にあることについても理解 のであるか、又「カトリック生 ることについよう。心理学的文献による彼の作 ◇前号の本紙」いて簡単に述べてみましよう。 境によつて支配される動物として なものではなく、むしろ大学的な一からむしろ危険なものに近づかい なものでした。然し彼の用いた心 品はかつては大衆によって魅力的 作家なることは御承知の通りでし 年までの人で自然主義的ローマン ◇ソラは一八四〇年から一九〇二一ものではありません。 理學的交献は決して最高の学問的 いますが悪い環境にあつても前人

いのです、心らく賢明な女兄も蘇 れ
計
全体
に
す
す
める
こと
は
出
来
た

色々と生れてくるかも知れない。 り万なのである。問題はしかし い学生」であることの個別的なあ あること」は、同時に「学生らし てわれわれが「洛旦の学生らしく あり方なのである。この意味に於 ともに普遍的な「色」の概念を無 限の背景とした「色」の何別的な 決して「色」一般を励ることはで 生力とともに生徒各自が本核の数 えば「赤」も「徳」も「橙色」も きないのである。しかし欠逆に云、背を通じて、時々刻々に見出すべ 質」やもつた絵具なのであつて、 とか、橙色とかいう具体的な「佐一銭する場合の方法が難しい場合が 不足など組み云われているが、そ | ◆さて「カトリツク生活」誌の映 生一学生らしい学生」という一筋 は一歩一歩「治星の学生らしい学 多い。しかしそれは神父様方、先 力と同じ道なのである。われわれ い学生」であるということへの努 きものであつて、その努力が常に の道を直進すべきである。 得み知わらるべきであろう。 その斜力が結局情に一学生らし

9

No.

は、われわれの生活の中で、真にある」以外にありようがないのと

学生らしい姿を発見しようと思う。同様である。もとより島国植性的

ている。今ととで、この言語の意

生らしくせよ」とか「洛尾精神を 神父母万や先生方から一洛星の学

人間一般であることはできない。

な一人の人間は、単なる抽象的な

例えば一日本」といい「緑」とい

であるが、だからといつて具体的 な日本人が排せられるべきは当然

さてわれわれは校内でしばしば

味を探く学えてみる必要がある。

色」を以るということができるけ

となのか。又それが近何に即で断

つたとしても、それを具体的に実

特に「洛州らしい」ということの

い「浴星」というものの性格が、

ンバスに向つて絵具をおく時、

ことである。もちろんこう云らの

ためには、先ず正しい「日本人で

はあくまで「学生」であるという われが「人間らしい人間」である

われわれの性格を形作つているの るということである。こればわれ

して「学生」であらねばならぬ。

しくあること」とが実は一つであ

われわれは「学生」であり、そ生」であることと「洛星の学生の

ら十二月にかけてオーストラリア 管野の名演手を中心とする日本の のメルポルンで行われた第十六回 オリンピック大会で、小担、田島 話しは変るが、この十一月天か の中で特に注目すべきものに、 ではない真の洛星精神を一日も早 ればならない

びの勝利を認める事なく一歩一歩 もろく励れるものである。器岩の 人生においても、この様にもろく は、たいていふつとしたはずみに きな即り売もち、はりほてのもの をしつかとふみしめて前進しなけ 崩れざる事を助ぐために、一足と の陸上陸でもみられた様に、一段 した事」という原因がある。日本しようし解り得るものです。然し 彼等が一足とびに勝るにならんと 一段と行み上げたものでないもの 要するに「贈料は「学生」にな 気をでしよら レよのおかをはて れてしょう。一部部に行って一戸 それに結ぶまかな多くの人々の協 さもなくば何処に装準を求めるか 「カトリツク生活」味の区かは大 く江州のも回うのあるメ人向と質 ひをとして対対な位するのと言う 話によったものであり、一つで写 おりません。個人的立場をおりき 国の区分は約を許不変のものでは 四の場合適用出来ると思われます

しい日学生、下村住向では九

除上降けもろくも取れざつた。そく確立するために努力せねばなら それも考えるべきでしよう。 定期的に ホームルー

ムを

◇我校の生命会は高二の生徒の強一つぶした価値は充分にある

強しようとする気持が強一らやましい機な話。

が出来ないのは無理もないことか一よいことでなく、ぐつとにらまれ になつたり、列を正したりする事 が週番の号令一つではすぐに静粛一さないようにしたい。なるほど私一が!これが治用の精神を育むもの 遺はしかられるのはあまり気持がであろう。

うということである。

もしれない。ことに、低学年の者 るのはとわいことである。しかしが<br />
が<br />
が<br />
が<br />
が<br />
は<br />
さべて<br />
単校本<br />
要している にとつてはこの元気さからいつて一号合をかける者が誰だ、後に誰々合までいろいろと不平不満は

当然であろう。又不愉快なことで、がおられたといつたような事で、たが、いつも学校を愛していた。 又、これは当り前のことである

今や私選の学校は、名実ともに一てするのではだめた。我々自から

おこなつてとを底力、つまり実力

が出来るのである。

れない。しかし、他から強制され

要するに学校を心からだけでな一強するという事は少い。学校の勉

たいものだ。

い。しかし我々は自から進んで勉

自分の行動に責任を持て 校を愛する心を 文

| まるでお世辞にも規律正しいとは | ここで私は思うのであるが私達 | 特有現象は、どうあつても今後起 | のいわれた協力ということになる | の要している気持を行動にうつそ | や緑地が大分荒れてきた、もう少 一度に語声が止んで、静陵に帰る。には、生意気な奴だ、といわす原。たり態度を変えたりしない心を持。のである、だから私遺は学校を變。る大きな行いの一つだどいうことに上つている者の号合もないのに、う。そしてそれが適番に向つて時。れても不動の心!急にそわそわし、一時的な倦意期とでも云うべきも、切にするということも学校を變すすぐ前にならえを行う。そして台。には、誰に対しても腹が立つだろ。恥ずべきことだと思う。誰がおち、つた者もあつただろうが、それも、らないだろうが、学校の奨物を大すぐ前にならえを行う。 もあつて気持がすさんでいるとき | 私選の態度が急に変るというのは | 中には途中で学校をやめたいと思 つこと、そして自分遣の選んだ代 製の命令に従うてとこれは高島君

としてもだ、その後に起つた洛星

か

◇多くの映画が引人道的であり、 その影響によつて人道を誤まる青 べての背少年に正しく理解出来る 文献を理解出来る人にとつては参 考になる点もあるでしようが、総 ければなりません。この心理学的 けられます。 この様に彼の女獣に 「い要望によって作られたものであ るが、宋だ殷立きれて一年もたつ る。しかし私が信いたいのは、そ するという点では誰しも一様であ 生征会が生徒より深いてしまつた ていない高校の生徒会にでさえ、 を作る事を強く<u>要望した高</u>一の問 様に思える。九十名足らずの生徒 を出している高二で含え、生徒会

外には何も無いからた。この様な ◇それは生徒会と生徒との間を結 で含えもその様に思えるのだから ◇それ即ちホームルスムである。 には信が出し合う事が一零だ。 あると思えるであろう。 会などと云う物は逆い雲の枝方に まして高一及び中学になれば生徒 は良くならない。これを打開する 状態ではいつまでたつても生徒会 ふものは時々班出を通して知る以 たと思う(温)川・N当) 図書館に望む 田中

年が少くありません。勿論との様

然し之は単なる可能性であります 人生に随む人もあり得ましょう。 な映画からでも立派な決心を得て

生徒の間には、如らず知らずに、 えるが、それでもいいのだ。何と ○以前、二週間に一度プロオーム ◇ホームルームで信任の先生、生 云う事もなく世をしているだけで らない、何のかにもならないと思 たものだ、ボタで見ると実につま 無く辨談だけでその時間をすどし そして既いておると何も話す事が一る者がまたいるのに「やめます」 ある。少くとも一週間に一度は赤 徒会の役員、生徒が断し合うので 相手の考えている事、圧つている ノルームを防く必要がある。 島先生がなげかれたように、単な ◇まず利用で含る時間を増してほ ◆第二に図書係はもり少し親切で ◆ところ と時間空早くきり上げられては、 るのではあるが、せめて規定の ◇図書館を利用する一人として図一でぶ縮が にしても整理やその他のめんどう一か。我々の確がわるいのではない 器や取分もあろらが やはり下紙 ろうか。 あつてほしい。係は係としての義 読書を楽しむ著は少ない。しかし るひまつぶしの人が多く、本当に 時間を含せいにして癖仕されてい の気持をもつべきであり、負出し、はるかに 一週間のうち会談等で一日か二日 ほしい。現在図書館には前号で川 読書に親しみにくいのではないか しいことである。図書係は自分の 「五時まで開館」を正確に守って一されていた三段群は、期待はずれ 音係にお願いしたい事が少々ある また無い ならない 校の著と比べるとどの位なのであ 我々は自分自身の実力を知られば であると は思わな かし、実 ある新聞 の成績であつた。その原因として い。私は ると信じ あるかと言う群は大切である。し 期待することは無理なのである。

一位の生がこわれていた。あんな所 の笠がこわれるはずがないのだが 校と生徒との間もうまく行き、知 窮長するのである。それでこそ学 だつた。
又近ごろ敞室のカーテン 酷かがとわしたのだ、しかしこわ を設立した目的もかなえられるの カトリツク的な人間が出来、本核 には、自然に血が通り様になり、 を考えるなら、すぐに名乗るべき を襲している点では、他の者と変 のだ。おそらくわつた人は、学校 らず知らずカトリツク思模に触れ あやまつていけば許されるのだ、 ういつて出ればいいのだ、又、た い。不注意でこわしたのなら、そ した者は名乗つて出なかつたらし たのに誰も名乗つていかなかつた とえふざけてとわしたにしても、 まして体系的に話せば三者の間 記念祭の目だつたか、便所の電 いるのだ。 とれには、 に、兜の絹をしつかりとしめよう 年にしてとのように立派になって 窓展してきた。成立後、わずか数 要なものであると私は思うのであ 洛屈精神を育む最も重要な最も必 ての土台となろらう。 それには、 のすばらしさは目に見えるようだ きたことを考えると、将来の発展 必要だと思うのである。 く行助からも嫁するということが一強で会答がないのであるのかもし

やがて肉となつて学校も生徒会も一りで心がけてくれ。また休み時間一融上に余を融かして鍋や窯を作る 健一 者の気持はずいぶん快くなるだろ られていないようだ。この二つが も勧告を決談したが、近ごろは守 \$100II の図書係 いようだが、改めてはどうだろう 労を終回する。 専勝手な う。まあ係の人は社会領強のつも 守られれ が、毎日の図情係の御苦 前のためぜひお願いする の居残りは無用の者が多 交句をたらたらいつた後 つのことは高校生徒会で | じつけたもの。 は図書館はずつと感じよ

◇オリンピックで日本の隣上はよ く利用しやすくなると思う、よりしところ、父上様、母上様、と言う 自分の實力を知れ

い成績ではなかつた。四時さえ時 名三段論法

力以上に自分に関力があ 書いている。実力以上に 。見分にどれ位の実力が は、期待が大き語言たの A高校新四部投書師に投售された 法には……おそれいりました。 原稿に一めし皆さんが下駄をはく

う。他の学校の生徒はひじように れて誰でも狡際出来るとか……う 次の様な事が響えると思 で残々の実力は、他の学 な授業があるわけでもな 多いのに何故なのだろう い。授戦時間数の例では には他の学校より上だと **総会に届出て登録してもらい、男** 女交際穏金何円か支払えば天下晴

校外短信

との学校 - 洛星を愛する心こそ

それを誇りに思うと共 利達<br />
も大いに<br />
原因して

ければならない(中二K・S生) ものに一歩一歩網音上げていかな 実力について考え、それを高度な

\$ 000 ¢

◇我々はもつともつと自分自身の

学校を愛する心がすべ

融

金

こと、よくまあこんなにらまくこ せよ」と問うと答えていわく「金 題に「金融とは如何なる事か説明 事なり」という珍答案が出たとの ある高校の社会科学期実試験の間 とは

父母の呼び方

来、はてさて木杉ではどう呼びま トーチャン、カーチャンという鼻 K高校で父母の呼び方を調査した たれ小僧型、はてはヤイヤイ、オ 純情型、パパ、ママと言う近代型 イコラと言らギャング型返出る始

法を制定した。その一例を発表す れば時間外食粉、竹柱粉、甲女交 S高校で生徒が政府額負けの珍税 木科の就職難が防げる、ゆえに下 ば士木事業が増す。したがつて土 | さるから洪水が制る。洪水が起れ と多く木を切り取つて、木が少く 際税で又諸会界滞納者には弁当を 駄はきを許可せよ」という二段論 **差押えするとか……男女炎階も生** 珍稅法制定下

てはいけない